

教科	工業技術基礎	単位数	2	学科・学年	土木科・1学年	担当者	佐々木透・大坂淳・菊池平・島山剛・中野靖博・小笠原常雄・藤澤秀明						
使用教科書	測量(実務教育出版)			副教材									
到達目標(具体的な取り組み【評価基準を念頭に置いた指導上の留意点】)										評価の重点			
土木の基礎科目である「測量」を中心に、基礎的技術を身につけさせる。 ・レベルの取り扱いを理解させ、昇降式・器高式による高低差を求める測量ができる能力を身につけさせる。 ・セオドライトと巻き尺の取り扱いを理解させ、トラバース測量ができる能力を身につけさせる。 ・平板の取り扱いを理解させ、細部測量ができる能力を身につけさせる。 ・各班のデータを集めて図面の作成を行う。										関心	思考	技能	知識
学期	月	実習名(班別)		主な学習活動・評価のポイント			評価方法		態度	判断	表現	理解	
前期中間	4	オリエンテーション 水準測量		実習の心構えを指導する。 器械の据え付け 踏査・選点 昇降式 器高式			器具の取り扱い方 測量成果 レポート		◎	◎	◎	◎	
	5												
	6												
前期末	6	平板測量		平板の標定 骨組み測量 細部測量			器具の取り扱い方 測量成果 レポート		◎	◎	◎	◎	
	7												
	8												
	9												
後期中間	9	トラバース測量		器械の据え付け 踏査・選点 1対回の水平角観測 水平距離観測			器具の取り扱い方 測量成果 レポート		◎	◎	◎	◎	
	10												
	11												
学年末	11	内業		測量成果のまとめ 図面作成			器具の取り扱い方 測量成果 レポート		◎	◎	◎	◎	
	12	測量士補講習		各分野の理解を深める			模擬試験						
	1												
	2												
	3												